

医学教育センターニュース

令和4年4月 Vol. 50

待ちに待った春がやってきました。満開の桜とともに、心も新たに新年度スタートです！心地よい春風に、あたたかな日差し、長引くコロナや悲惨なニュースが嘘のように感じられます。世界が少しでも明るくなるよう願うばかりです。



令和3年度 卒業式・謝恩会

山口大学の卒業式が3月23日(水)に執り行われました。同夜、ANAクラウンプラザホテル宇部で医学部医学科の謝恩会が開催されました。本年度は、コロナ対策を徹底し、飲食を伴わず、保護者の方々のご列席も代表者以外は差し控えて頂く形ではありましたが、お世話になった恩師や家族に対するあたたかい想いに溢れた、和やかな会となりました。卒業生の皆さんの今後の活躍を心よりお祈りいたします。



第116回 医師国家試験 合格発表

令和4年3月16日(水)に、第116回 医師国家試験の合格発表がありました。本学の新卒者の合格率は95.3%で、全国平均(95.0%)をわずかに上回る結果となりました。(既卒者も加えた総数でも同様(本学 92.0%vs 全国平均 91.7%))。平成27年度の第110回以降、全国平均を上回る合格率を記録し続けています。国家試験の難化に対応し、医師としての第一歩を歩み出せるよう、学生、教員共に一丸となって取り組んでいきましょう。



早めの準備を！ 国試対策セミナー

医師国家試験を10か月後に控えた6年生に、国試勉強のコツを伝授する国試対策セミナーが、4月15日(金)に開催されました。本セミナーは、学生たちの国試勉強への意欲を高める機会になればと願って毎年開催しており、山口大学の先輩たちがどのように国家試験に取り組んできたか、そして本年度の国試対策はどのように行えばよいかについて、データをもとに提示しています。また、今年国試に合格し晴れて研修医となった先生方からも、勉強のスケジュールや勉強方法について、自身の体験談をお話し頂きました。すでに計画を立てて効率的に国試勉強に取り組んでいる学生にとっては、その一助となり、なかなか勉強が進まない学生にとっては、国試を身近に捉える良い機会になったことと思います。

国試で問われる知識は膨大で、近年では、実臨床に則した難問も増えています。情報を的確に取り入れながら、早め早めの対策で乗り切りましょう！



6年次 地域医療実習

超高齢社会に対応できる医師を養成する上で、将来選択する専門領域に関わらず、プライマリ・ケアや地域医療についての理解と一定の能力を身に着けさせることが求められており、様々な医療の場を活用し、卒前から一貫した教育を行うことが必要となっています。本医学部では、各診療科の臨床実習を一通り行った6年生が、附属病院近郊や中山間地域の100近いクリニック・病院等で、地域に密着したプライマリ・ケアや保健医療活動を経験する期間を1週間設けており、経験診療技術のみならず、地域での医療を行う上で必要とされる態度の修得や、地域社会への理解、コメディカルや住民とのコミュニケーションの向上も重要な目的としています。

今年度は、4月18日(月)～4月22日(金)の期間で行いました。学生たちにとって、大学で経験することが困難な最前線地域包括医療・ケアを学ばせて頂く貴重な機会となり、地域への愛着も深まったのではないのでしょうか。本実習は、各施設指導医の熱意に加え、コ・メディカルや患者さんの理解が欠かせません。昨年同様コロナ禍にもかかわらず、多くのご施設のご協力に支えられ、無事実習を終えることができました。ご協力頂きましたご施設の皆様に厚く御礼申し上げます。



ご意見・ご要望等につきましては、医学教育センターへ
お願いします。 TEL: 0836-85-3747

E-mail: mec01@yamaguchi-u.ac.jp